

主要な検討事項と論点整理

(1) 改革の基本スキーム

- (論点)・新会社が道路資産を保有することとするかどうか
 - ・保有・債務返済機構方式か、債務返済機構方式か

(2) 今後の道路建設

建設中路線の取扱いの判定基準

新規建設のルールと具体的スキーム

- (論点) 機構からの資金支出とするかどうか

道路の規格、設計見直しのイメージ

今後の投資可能額

- (論点) 上記 と関連

(3) 国等と新会社の間での仕組み（貸付料、契約制度等）

(4) 地域分割

(5) 個別課題

首都高速道路公団、阪神高速道路公団の取扱い

本州四国連絡橋公団の債務処理

国・地方の出資、道路特定財源による債務カット等を通じた債務の適切な処理

本四料金的大幅引下げ

一般有料道路の取扱い

ネットワーク型については、高速自動車国道と一体的取扱い

料金制度

コスト削減

関連事業

(6) 直ちに取り組むべき措置

- ・ 施行命令の全面執行の再検討等

(7) 改革の実施スケジュール

具体的な検討課題の状況

注：網掛けは、改革の基本スキーム如何によって検討内容が異なり得ることを示す。

(1) 改革の基本スキーム

(現在議論が行われている事項)

- ・ 他の組織形態による方式との比較(資産保有の是非等)
- ・ 独占的使用権
- ・ 税、資金調達面の特例措置

未議論の事項

- ・ 機構・新会社の組織、財務等の設計(機構の設置期間・区分経理、新会社の引き継ぐ資産・債務等)

(2) 今後の道路建設

(現在議論が行われている事項)

- ・ 建設中路線の取扱いの判定基準
- ・ 新規建設のルールと具体的スキーム
- ・ 道路の規格、設計見直しのイメージ

未議論の事項

- ・ 今後の投資可能額
- ・ 新規参入の取扱い

(3) 国等と新会社間の仕組み

(現在議論が行われている事項)

- ・ 貸付料の制度設計

未議論の事項

- ・ 契約の制度設計(法令上の位置付け、リスク分担等)
- ・ 新会社の行う道路管理に対する国の関与のあり方

(4) 地域分割

(現在議論が行われている事項)

- ・ 分割の基本的考え方

未議論の事項

- ・ 試算・分割のイメージ

(5) 首都高速道路公団、阪神高速道路公団の取扱い

(6) 本州四国連絡橋公団の債務処理

< 一定の意見集約 >

- ・ 国・地方の出資、道路特定財源による債務カット等を通じた債務の適切な処理
- ・ 本四料金的大幅引下げ

(7) 一般有料道路の取扱い

< 一定の意見集約 >

- ・ ネットワーク型については、高速自動車国道と一体的取扱い

(8) 料金制度

(現在議論が行われている事項)

- ・ 料金決定原則
- ・ 料金値下げのルール

(9) コスト縮減

(現在議論が行われている事項)

- ・ 建設コスト、管理コスト (実態把握、縮減方策のイメージ)
- ・ ファミリー企業 (実態把握、発注・契約方式の改革 等)
- ・ コスト削減による増益の取扱い (料金引下げ等、インセンティブ)

(10) 関連事業

(現在議論が行われている事項)

- ・ 関連事業による増益の取扱い (料金引下げ等、インセンティブ)
- ・ 関連事業の展開 (料金引下げ等、インセンティブ、規制緩和)

(11) 直ちに取り組むべき措置 (国交省、四公団の取り組みのフォローアップ)

(ヒアリング実施済み)

- ・ 施行命令の全面執行の再検討
- ・ 民間企業経営者の登用
- ・ 企業会計原則の即した財務諸表の作成
- ・ 通行料金の値上げ停止
- ・ 2004 年度の新規職員採用の原則停止
- ・ ファミリー企業の実態解明への協力
- ・ コスト削減計画の作成

(12) 改革の実施スケジュール